

(様式第1号の3)

<記載例>

※「ひょうごチャレンジ起業支援貸付」を希望する場合は、必ずこの申請書を提出してください。
「ひょうごチャレンジ起業支援貸付」を希望しない場合は提出不要です。

平成29年度ひょうごチャレンジ起業支援貸付申請書
(シニア起業家支援事業同時申請分)

平成29年●月 ■日

公益財団法人 ひょうご産業活性化センター 理事長 様

申請者 兵庫県神戸市中央区東川崎町1-8-4

事業者名 ひょうご神戸

代表者職・氏名 代表者 活性 太郎 印

1 貸付申請金額 3,000,000 円

※申請額は、300万円（貸付額は万単位、最低金額は100万円）を上限とし、シニア起業家支援事業助成金申請額はこの中に含めないでください。

2 所要資金及び調達方法

(単位:千円)

所 要 資 金		調 達 方 法		
内 訳	金 額	内 訳	金 額	
設備資金 ○設備の内容・用途(目的)等を記入してください。 ●●● ▲▲▲	4,000 500	申請借入金額 (B)		3,000
		シニア起業家支援事業助成金申請額		1,000
		金融機関からの借入金		1,000
運転資金 ○運転資金の内容を記入してください。 ■ ■ ■ ● ▲ ● ■ ● ■	1,500 1,000 500	その他 (自己資金等)	○内訳を記入してください。 預貯金 2,000 親から援助 500	
			合 計 (A)	
合 計 (A)		合 計 (A)		7,500

※ 申請借入金額は所要資金合計 (A) の70%以内 ⇒ (B) ÷ (A) = 40 % ≤ 70%

4 売上・利益（実績・計画）

（単位：千円）

	実績	計画		
	直近 H28/12期	第1年次 H29/12期	第2年次 H31/12期	第3年次 H32/12期
① 売上高	4,300	4,800	5,300	5,800
② 売上原価	2,500	2,600	2,800	3,000
③ 経費	1,000	1,200	1,400	1,600
④ 営業利益 (①-②-③)	800	1,000	1,100	1,200
⑤ 経常利益	800	1,000	1,100	1,200
⑥ 税引後当期利益	700	900	1,000	1,100
⑦ 減価償却費	200	200	200	200
⑧ 合計 (⑥+⑦)	900	1100	1,200	1,300

※新規開業の場合は計画のみご記入ください。後日「収入及び支出予定の内訳書」をご提出いただくことがあります。

※決算月は個人事業者の方向けに12月を入れていますが、法人の方は適時決算月にご変更ください。

5 金融機関取引等の現状（申請時 ※返済額は直近6か月間の平均値）

(1) 事業所

（単位：千円）

現在の金融取引	取引金融機関	預金	短期借入金			長期借入金			借入金合計 ①+②
			①残高	返済額	担保	②残高	返済額	担保	
	●● 銀行	1,000			有・無			有・無	
	▲▲ 信用金庫	500			有・無			有・無	
	■ ■ 信用組合	300			有・無	3,000	125	有・無	3,000
	合計	1,800				3,000	125		3,000

(2) 代表者の資産状況（通帳等にて自己資金の確認をさせていただく場合があります。）（単位：千円）

現在の金融取引	名義人	金融機関名	金融資産（種類）		借入金（種類）		
			預金・株式等	金額	住宅等	金額	毎月返済額
	活性 太郎	●●銀行	預金	500	住宅ローン	10,000	45
	活性 太郎	▲▲信用金庫	預金	100			
	活性 太郎	■ ■信用組合	預金	3,000			
	合計			3,600		10,000	45

6 連帯保証人 ※会社の場合は原則代表者のみご記入ください。個人事業主の場合は記載不要です。

連帯保証人	フリガナ氏名	住所・電話番号	勤務先・役職	申請者との関係	年収 (千円)	資産
	(代表者)					(土地 m ²)
	年 月 日生	Tel.	(建物 m ²)			